

旅の空、時々 地の芋

－台湾 編－

東京農業大学国際食料情報学部教授 豊原 秀和

・機能性食品としてのヤマイモ

台湾は南北に約350km、東西に約144km、総面積約36,000平方キロで日本とフィリピンの中間に位置する。地形は南北に5つの山脈が繋がり全島の約半分を占め、高原・台地・沿岸平野および盆地になっている。気候は、北部が亜熱帯、南部は熱帯である。農業分野では、その地形を活かし温帯作物から熱帯作物まで栽培され、中部や東部の平野部では稲作、南部では熱帯果樹などが豊富に栽培されている。その中で、イモ類は僅かであるが高地从低地まで幅広く栽培されている。イモ類の中でも最近特に注目を集めているヤマイモについて紹介する。

台湾では日本で見かけるイモ類はほとんど栽培されている。経済的なイモ類としては、サツマイモ・ヤマイモ・サトイモなどがある。その他には経済的な価値は少ないが、クズウコンや食用かんなども庭先程度に栽培が見られる。特異的な例では、台湾の東海上に浮かぶ「ランユウ島」では、サトイモを水田で作る田イモが主食として栽培されている。その島では、酒も噛んで「？」酒が作られている。

台湾ではヤマイモのことを「山薬」と称し、食糧資源及び機能性食品として注目を集め、栽培はもとより日本からの輸入も増大している。その理由は健康管理に気を遣う国民性に

よるものであり、昔から機能性食品として知られているヤマイモの需要が増大している。台湾では、ヤマイモを薬用植物に分類し、その機能性の開発が各研究機関により進められている。屏東科学技術大学の劉ら（2000）は、台湾におけるヤマイモの栽培は、「神農本草経」に、高級薬剤で、栄養、強壮、止渴などに効果があると記載されていることを報告している。

台湾における薬用・健康用として、2000種以上の植物があげられ、ヤマイモもその中の一つに数えられている。

・特色ある栽培法

台湾農業委員会（2000）によると、ヤマイモの栽培は約900haで、主産地は北部の台北県瑞芳鎮および基隆、陽明山、中部の南投県および嘉義県、南部の屏東県、東部の花蓮県などである。台湾における栽培種は、*D.alata*（ダイジョ）、*D.batatas*（ナガイモ）、*D.japonica*（ジネンジョ）、*D.doryophora*で、もっとも栽培の多いのは*D.alata*種で、果肉が白色、紫色などの品種がある。東南アジアに栽培が多い*D.esculenta*（トゲイモ）の栽培はみられない。栽培方法は、北部・中部・南部においては、日本のエンビ管栽培を改良した雨樋栽培がほとんどである。しかし、地域によって多少の違いが見られる。北部の基

隆では、雨樋栽培ではあるが蔓性のヤマイモの誘因には柵を作って巻き付かせる方法がとられ、中部の南投県では、地上部はトンネル状にして巻き付かせている。

最も合理的な栽培がみられるのは嘉義県の栽培である。この地域では、地上部の誘因にピンロウ椰子を利用していることである。ピンロウ椰子は、台湾を代表する農産物であり、ヤマイモが注目を集めるまでは、この地域の

主作物であった。そのピンロウ椰子を一列伐採し、その間にヤマイモを植え蔓をピンロウ椰子に巻き付かせる方法である。

南部の *D.doryophora* の栽培は、塊茎が細長い特徴的な栽培を行っている。許ら（1995）の考案による高畦栽培である。手棒で長さ 4 m × 幅 1 m × 高さ 1 m の枠を作り、その中に砂土と有機質肥料を混和して種芋を植え、枠の 4 隅に支柱を立てネットを張って



（左上）トンネル状に支柱を立て、ネットを張り蔓を巻き付かせる中部の栽培。

（右上）収穫されたヤマイモ、長さは1.5m、重量平均10kg

（左下）経済作物のピンロウ椰子に蔓を巻き付かせた畑。

（右下）ピンロウ椰子の間に栽培されたダイジョ。20度程度の傾斜をさせた雨樋の中で育ったダイジョ。長さや重量は中部のものとはほぼ同じ。

蔓を誘引する方法である。

・多岐にわたる利用

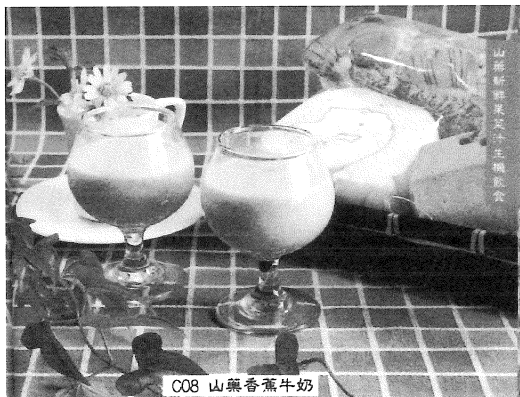
台湾におけるヤマイモの利用は多岐にわたっている。行政院農業委員会農業試験場が出版している山薬之生産興業膳利用（1989）では、ヤマイモの利用方法や調理方法（レシピ）などが紹介されている。その一部を紹介する。

飲料としては、ヤマイモジュース、すなわち、ヤマイモと牛乳、果樹の栽培が多い台湾ではヤマイモと果実をミックスしたジュース

などが食卓に並べられている。調理では、生のヤマイモをスライスしてわさび醤油で食す。または、漢方などと煮て食べるなどである。デザートとしては、アイスクリーム（山薬氷）や饅頭などにして販売されている。その他加工食品としては、山薬ラーメン、山薬茶、山薬醤油、山薬酒などがある。

参考文献

山薬之生産興業膳利用 1989 行政院農業委員会農業試験場



- （左上）台湾で栽培されている *D.alata* 種の品種で、果肉が赤いものと白いものがある。
（右上、左下）台湾の家庭で普通に飲まれているヤマイモ入りジュース
（右下）ヤマイモスープ